

# 僧侶らが語る 魅力ある古都の将来は

27日・興福寺会館

連綿と続く古都の歴史を踏まえつつ、これからについて考えるトークイベント「時空を超えて奈良を旅する」が27日、興福寺会館である。地域の自然や文化、魅力に触れる「奈良ひとまち大学」の特別授業として開き、興福寺中金堂再建現場の見学もできる。

授業の「先生」は興福寺執事の辻明俊さん、奈良文化財研究所主任研究員の馬場基さん、雑貨店「旅とくらしの玉手箱」フルコトあるじの生駒あさみさんが務める。司会は、ならどっとFM代表の中川直子さん。

1300年の歴史に思いをはせつつ、今後どのように、より魅力ある街にしていくのかを語り合う。27日午後1時半からで、参加費1千円、定員70人（応募多数の場合抽選）。

15日までに、ひとまち大学ホームページ(<http://nhmu.jp>)から申し込む。

トークイベント 中金堂の再建現場見学も

（坪倉由佳子）